



2026 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 E T S グ ル ー プ
代表者名 代表取締役社長 上 江 洲 剛
(コード番号 253A 東証スタンダード)
問合せ先 経 営 管 理 部 長 早 川 潔
電話番号 0 3 - 5 9 5 7 - 7 6 6 1

**連結子会社による新たな事業の開始、連結子会社による固定資産の取得および連結子会社による
資金の借入に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社による新たな事業の開始、連結子会社による固定資産の取得および連結子会社による資金の借入について、以下のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結子会社による新たな事業の開始

(1) 事業開始の趣旨

当社グループは、2023 年 12 月 26 日に公表しました「中期経営計画の策定に関するお知らせ」の中で、不動産事業の業容拡大を検討することを掲げましたが、その後の検討および準備を経て、新たな事業としてホテル運営事業を開始することを本日決定いたしました。

ホテル業界の景況は、インバウンド需要の増加や宿泊料の高騰等を背景に、2023 年度には売上高ベースでコロナ前の水準まで回復後、順調に成長を続け、2026 年度以降も堅調な市場拡大が見込まれております。当社グループにとりましても、今後、収益獲得の機会が見込めるものと判断し、今回の決定に至りました。将来的には、現在の主力事業である電気工事業と共に、新たにホテル運営事業を加えた不動産関連事業を、当社グループの収益の柱に育てていく所存であります。

(2) 新たな事業の内容

当社の連結子会社である合同会社東山が、京都府京都市東山区にホテルを建設し、同社がその管理運営を行う予定です。

建設予定である本件ホテルの特長は以下のとおりです。

- ①京都の伝統と静寂が息づく「祇園の玄関口」である清水五条駅エリアという好立地に位置すること
 - ②日本文化と現代性を融合した「和モダン」コンセプトを有する高付加価値な宿泊施設であること
 - ③長期滞在傾向が強まる訪日外国人のニーズを取り込み、客室スペースと客室設備を充実させたこと
- これらの特長を最大限生かし、高い稼働率の維持と、安定した収益の確保を見込んでまいります。

(3) 当該事業を担当する部門

ホテルの土地および建物を所有する会社

合同会社東山

<合同会社東山の概要>

①名称	合同会社東山
②所在地	東京都豊島区南池袋一丁目10番13号
③代表者の役職・氏名	職務執行者 上江洲 剛
④設立年月日	2024 年 4 月 11 日

⑤事業内容	不動産の売買、賃貸、管理、仲介、保有及び運用、 宿泊施設の管理運営、他	
⑥資本金	10 百万円	
⑦決算期	9 月 30 日	
⑧大株主及び持株比率	E T S ライン株式会社 100%	
⑨上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	当社 100%出資の子会社である E T S ライン株式会 社が 100%出資する子会社であります。
	人的関係	当社の代表取締役である上江洲剛が当該会社の職執 行者を兼務しております。
	取引関係	当社との取引関係はありません。

ホテルの運営管理を行う会社

合同会社東山（概要については項番 1.（3）を参照）

（4）当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

ホテルの建設費用として、約 1,200 百万円を見込んでおります。

（5）日程

①取締役会決議日	2026 年 2 月 13 日
②ホテル建設工事の着工月	2026 年 4 月（予定）
③同工事の竣工（引渡し）予定月	2027 年 8 月（予定）
④ホテル営業の開始月	2027 年 10 月（予定）

2. 連結子会社による固定資産の取得

（1）固定資産を取得する連結子会社

合同会社東山（概要については項番 1.（3）を参照）

（2）取得の理由

「1. 連結子会社による新たな事業の開始」のとおり、当社グループがホテル業を開始するために建設するものです。

（3）ホテル建設に係る取得資産の概要

①名称	（仮称）山崎町ホテル
②所在地	京都府京都市東山区山崎町 3 9 3
③敷地面積	493.91 m ² （149.46 坪）
④延床面積	約 1,400 m ² （約 424 坪）
⑤内容	宿泊施設（ホテル） 取得済みの建設用地に、地下 2 階・地上 4 階建て、客室数 25 室、鉄 筋コンクリート造りのホテルを新規に建設するもの
⑥取得価額	約 1,200 百万円
⑦資金計画	借入金により充当

（4）日程

「1. 連結子会社による新たな事業の開始（5）日程」に記載のとおりであります。

3. 連結子会社による資金の借入

(1) 借入を行う連結子会社

合同会社東山（概要については項番 1. (3) を参照）

(2) 資金の借入の理由

「1. 連結子会社による新たな事業の開始に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の連結子会社である合同会社東山が、京都市東山区に予定しているホテル建設に要する資金の調達を目的として、金融機関より借入を行うものであります。なお、建設資金 1,200 百万円との差額は、諸費用の支出を含めた運転資金に充てる予定です。

(3) 借入の内容

(1) 借入先	株式会社徳島大正銀行
(2) 借入金額	1,300 百万円
(3) 借入金利	基準金利＋スプレッド
(4) 借入実行予定日	2026 年 4 月 1 日以降
(5) 借入期間	32 年
(6) 担保の有無	有 当社の連結子会社である E T S ライン株式会社が連帯保証を行う。

4. 今後の見通し

本件が 2026 年 9 月期の当社の業績に与える影響は軽微です。今後、予想数値を修正する必要性が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上